



外出や営業の自粛に協力してもらい、感染拡大防止に努めています

続く、新型コロナウイルスとの闘い 「緊急事態宣言」も延長

終息に向け 一丸で乗り越える

※記事は5月7日時点で制作しています

新型コロナウイルス感染症の、一刻も早い終息には市民の皆さんの協力が必要です。みんなで支え合いながら切り抜けましょう。

コロナに
負けない!

長期的な視点で 感染拡大防止

久留米市の新型コロナ対策

安定した医療体制を強化 健康

事態の長期化を見据えて、さまざまな対策と支援が必要になっていきます。そこで市独自に「安定した医療体制を強化」・「休校中でも学びを止めない」を柱に支援策を展開します。

久留米市は新型コロナ対策のため、一般会計補正予算を提案。5月1日に開かれた臨時議会で可決されました。補正額は過去最大規模の約337億円。これには、国が一人当たり10万円を支給する特別定額給付金の予算305億円を含んでいます。

主なものは市が独自に行う対策や国の緊急経済対策を活用する13の事業。「帰国者・接触者外来体制の強化」、「GIGAスクールの実現と光回線」など、さまざまな分野で支援をしています。

5月31日(日)まで「緊急事態宣言」が延長されました。県の休業要請なども同日ま

で延長され、本市もスピード感を持って、独自支援策の追加を検討しています。
◎財政課 (☎0942・309117、FAX0942・309703)

市ホームページは、新型コロナウイルスに関する情報へ詳しくQRコード



市ホームページは、臨時休業期間中の過ごし方へ詳しくQRコード



新設された地域外来・検査センター。車に乗ったまま検査が可能

24時間電話受付

市内の医療機関や医師会と協力して「久留米市新型コロナウイルス感染症地域外来・検査センター」を新設。地域のかかりつけ医を通して受診から検査までをスムーズに行う体制を作りました。感染者の増加に対応できるように、PCR検査は民間の検査機関にも依頼します。指定医療機関を中心に高機能マスクを提供し、医療体制の崩壊を防ぎます。

対応するため、民間のコールセンターに夜間受付を設け、24時間受け付けます。
市内のホテルで受け入れ
重症者の治療を確保するため、市内のホテル「東横INN西鉄久留米駅東口」で、無症状や軽症の患者の受け入れを開始しました。医師や看護師、県と市の職員が24時間態勢で対応します。
◎総務医薬課 (☎0942・309724、FAX0942・309833)

休校中でも学びを止めない教育

家庭学習をサポート

自宅で学習できるように教材書に基づいた学習プリントを配布します。先生がチェック、コメントを記入して返却。学習の進み具合を確認していきま

学習用パソコンを整備

児童生徒一人一人がパソコンのメッセージなどさまざまな内容で、休校中のストレスを和らげるための支援を行っていきます。

児童生徒一人一人がパソコンを持つ環境を目指す国の計画「GIGAスクール」を前倒しします。市立小学5・6年生と中学1年生の約5400台分に加え、小学4年生までと中学2・3年生の1万9000台を新たに整備します。
◎教育ICT推進課 (☎0942・369770、FAX0942・359930)

北野・城島・三潨に光回線

GIGAスクールの実現には、インターネットを快適に使える環境が必要です。光回線が未整備だった北野・城島・三潨地域の整備を進めます。
◎情報政策課 (☎0942・309060、FAX0942・309708)

「おこめ券」で家計を支援

休校で給食の提供ができず、家計に影響が出ています。就学援助受給世帯の子どもたちを対象に、一人当たり20kg相当の「おこめ券」を支給します。
◎学校保健課 (☎0942・309273、FAX0942・309719)



くるっばとラジオ体操の動画を配信。自宅で運動不足を解消

家庭の学習を補助動画を公開します。写真はイメージです



本庁舎3階会議室、20階展望ロビーは休館しています

公共施設
 休館する施設は、久留米シティプラザ、図書館・室、エーピア久留米、美術館、鳥類センターなど193施設です。ただし、状況に応じて休館を見直すこともあります。本庁舎、各総合支所、各市民センター、環境部庁舎、斎場、市立保育園、学童保育所などは、引き続き利用できます。

イベント
 5月31日(日)までに市が主催・

人との接触を減らす

感染者の拡大を抑えるため、公共施設の休館、イベントの中止、学校の休校を5月31日(日)まで延長します。人と人との接触を減らし、密閉、密集、密接の3密を避けるよう、全市を挙げて取り組んでいきます。

小・中・特別支援学校
 市内46小学校・17中学校・特別支援学校・久留米商業高校・南筑高校は、5月31日(日)まで休校します。入学式は、簡素・短縮して実施する予定ですが、日程は未定。学校が再開した後、休校中の授業時間を確保するため、夏休みや学校行事の見直しを検討しています。

◎学校教育課 (☎0942・309217、FAX0942・309719)

コロナに負けない！
5月31日(日)まで
休みの延期が決定
 市公共施設の休館・イベント中止・市立学校の休校

感染者の拡大を防止するには、人との接触を減らし3密を避けることが重要です。市は、施設の休館、イベントの中止、学校の休校を延長することを決定しました。

出典：厚生労働省ホームページ

家に持ち帰って
飲食店を応援

外出の自粛要請や休業要請で、飲食店は営業を続けられず悲鳴を上げています。家でも店の味を楽しめる「テイクアウト」できる飲食店が続々と。飲食店が発信する情報を、市ホームページで見ることができます。



SNSから「#久留米エール飯」「#久留米お弁当プロジェクト」を検索できます

市ホームページ「テイクアウトで飲食店を応援」へ



詳しくは「#JURO」

人との接触を8割減らす
10のポイント

- ① 遠方の人とはビデオ通話で
- ② 買い物は一人または少人数で
- ③ ジョギングは少人数で間隔を空けて
- ④ 待てる買い物は通販で
- ⑤ 飲み会はオンラインで
- ⑥ 健診・定期診療はまず電話
- ⑦ 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ⑧ 飲食は持ち帰りや宅配を
- ⑨ 仕事は在宅勤務
- ⑩ 会話はマスクを着けて



総務省の特別定額給付金の特設サイト

◆オンラインで申請する場合
 顔写真付きマイナンバーカードを持っている人が利用できます。パソコンやスマホで総務省の特設サイトからマイナンバーカードを確認できる物の例



本人確認できる物の例

【対象】4月分の児童手当を受給する人。3月分受給を含む
 【給付額】児童一人につき1万円
 【受け取り方法】手当を支給している口座に6月10日(水)ころ給付予定。申請は不要。受給を希望しない人は、5月25日(月)までに問い合わせ先へ連絡
 ◎家庭子ども相談課 (☎0942・309066、FAX0942・309718)



全部うそです、コロナ詐欺に注意
慌てず、恐れず、冷静な対応を

新型コロナウイルスに便乗した悪質商法や詐欺が多発しています。慌てず、冷静な対応が大事です。
【マスク送りつけ商法】
 注文していないマスクが送られてきた。受け取ると後日、高額請求書も送られてきた。
【成り済まし詐欺】
 家族を名乗り「新型コロナ関係の仕事をしている。大事な書類を無くした。お金がない」と電話があった。
【特別定額給付金の代理申請詐欺】
 国から特別定額給付金の代理申請委託団体と名乗った電話があった。手数料が掛かるが、氏名や振込銀行口座番号を教えるように言われた。

【特別定額給付金の振込詐欺】
 市職員を名乗り、給付金を支給するのでATMで操作してくださいと電話があった。
 少しでもおかしいと思ったら、家族や警察、消費生活センターに相談してください。
 ◎消費生活センター
 (☎0942・30・7700、FAX0942・30・7715)

市ホームページ「コロナに便乗した悪質商法や詐欺に注意」へ



詳しくは「#JURO」

コロナに負けない！
10万円の手続きは
郵送かオンラインで
 特別定額給付金・子育て世帯への臨時特別給付金を給付

国は特別定額給付金と子育て世帯への臨時特別給付金の支給を決定しました。特別定額給付金の申請書は、5月中旬より、久留米市から世帯主宛てに郵送で届きます。



市人権担当部長兼男女平等推進担当部長の重石悟さん

新型コロナが原因の差別を拡大させない 戦う相手はウイルス みんなで支え合って

冷静な判断と正しい行動を

新型コロナウイルス感染症が広がる中、コロナ差別ともいわれる中傷や風評被害が深刻化しています。特に新型コロナウイルス感染者やその関係者、医療・運送・生活必需品の販売に関わる人々、外国人に対する偏見が後を絶ちません。心無い言動を受けたら、タクシー乗車や保育施設の利用を拒否されたりします。インターネット上で誤った情報が拡散され、中傷されるなどの差別も起きています。目に見えないウイルスに対する不安や恐れ、外出できないストレスが原因となって、偏見や差別、いじめを引き起こしているのではと考えます。

にもなり得ます。デマやうわさに惑わされず、正しい情報を基に冷静に判断し、行動をとることが大切です。

被害者の救済につなげる

外出の自粛や休業で家に居る時間が長くなったり、収入が減ったりすることで、不安やストレスが増します。DVや児童虐待の増加や被害の深刻化が心配です。実際、フランスはDV相談件数が3割増しという報告もあります。日本は数字には表れていませんが、表に出ていないだけかもしれません。外出できないため、周囲が気が付かず、被害が見えにくい状況にあります。相談窓口を知ってもらい、一刻も早い被害者の救済につなげたいと思っています。

自分がその立場だったら

みんなが安心して暮らしてい

くためには、誰もが当事者意識を持つことが何より大切です。人ごとではなく「自分がその立場だったら」と考えることで、言動も変わってくるのではないかと思います。私たちが戦うべき相手はウイルスです。人ではありません。過去にもハンセン病のように、病気を必要以上に恐れ、差別が起こっています。過ちを繰り返さず、みんなで支

え合っていくために、一人一人が、今できることを考え、実行に移すことが求められています。今の状況は長期化するかもしれない。先が見えない状況だからこそ、自分の言葉や行動を見つめてみるのが大事です。

新型コロナウイルスをきっかけに、さまざまな人権問題が起きています。差別は決して許されることではありません。現状と今後について、久留米市人権担当部長に話を聞きました。

1人で悩まずに相談を

自分が悩んだときや困っている人を見掛けたら、迷わず相談してください。匿名でも大丈夫です。

【相談窓口】

- ・みんなの人権 110番 ☎ 0570-003-110
- ・DV相談+ (プラス) ☎ 0120-279-889
- ・児童相談所虐待対応ダイヤル ☎ 189
- ・外国人権相談ダイヤル ☎ 0570-090911

法務省ホームページ「新型コロナウイルスに関連して」へ



詳しくはQRコード

Web版ハザードマップと避難情報配信サービス

備えで変わる避難行動

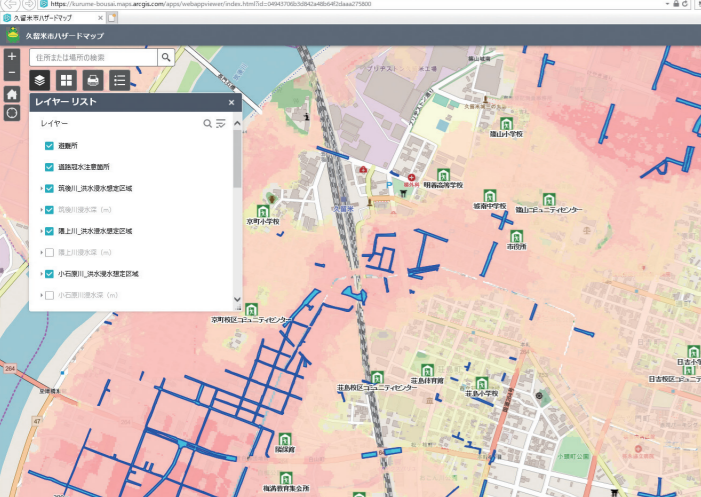
久留米市は、今年度から災害対策として、Web版ハザードマップと避難情報配信サービスを始めました。パソコンやスマホを使って校区ごとの浸水想定や避難所への案内を検索。携帯電話などを使わない人向けに固定電話やファクスで避難情報を知らせます。

避難所まで誘導

久留米市は、減災対策の取り組みとして、Web版ハザードマップを作成しました。パソコンやスマホで、市内全域の危険箇所や指定避難所を見ることができます。地図上で見たい地点を選択し、印刷することも可能です。英語・中国語・韓国語版もあります。

避難判断マップ、土砂災害ハザードマップ、道路冠水注意マップの3種類があり、重ね合わせて表示できます。市内にある142カ所の指定避難所がアイコン表示され、住所や電話番号、収容人員などを確認できます。Googleマップと連動して、希望する場所や現在地から避難所までのルート検索も可能です。河川ごとの浸水の

ハザードマップを地図上で簡単に確認できます



深さも表示します。ただし、気象状況で実際の洪水や冠水状況などと異なる場合があります。自宅の2階など屋内の安全な場所に待機する「垂直避難」や、指定避難所などに移動する「水平避難」のどちらが安全に避難できるかを事前に確認しておくことも重要です。

これまで46校区ごとに作成していた紙面版ハザードマップの配布も継続し、市ホームページで公開しています。

固定電話などに情報発信

6月から、携帯電話などを持たない人向けに固定電話がファクスで避難情報を配信します。避難準備など警戒レベル3以上の避難情報や避難所の開設情報を知らせます。このサービス開始で、防災ラジオの販売は終了



【登録の対象になる世帯】

- ① 家族全員が携帯電話やスマホを持っていない世帯
 - ② 携帯電話やスマホを持っているが緊急速報メールを受信できない世帯
 - ③ 身体障害者手帳を持っている人がいる世帯
- いずれかに該当し、希望する人は登録申込書を防災対策課か、各総合支所地域振興課に提出してください。申込書は問い合わせ先準備しています。
- ☎ 防災対策課 (☎ 0942-30942・309474、FAX 0942-30942・309712)

手助けが必要な人は登録を — 避難行動要支援者名簿

介護が必要な人や障害のある人など、災害時に自分や家族の力だけで避難することが難しい人の命を守るために「避難行動要支援者名簿」を作っています。日頃の声掛けや災害時の避難情報の伝達、安否確認などに活用します。

登録を希望する人は問い合わせ先や各総合支所市民福祉課などで随時受け付け。申込書は市ホームページ、問い合わせ先、各総合支所市民福祉課などにあります。

☎ 地域福祉課 (☎ 0942-30-9174、FAX 0942-30-9752)

市ホームページ「避難行動要支援者名簿」へ詳しくはQRコード



市ホームページ「Web版ハザードマップ」へ詳しくはQRコード

